



利用者等研修



下記のとおり「利用者等研修」を実施しますので、是非ご参加ください。

	日時	テーマ	講師	申込み期間
①	5月13日（金） 9：30～10：30	就学について ～就学までの流れ～	広島市 教育委員会 指導主事	4月27日（水） ～5月11日（水）
②	5月13日（金） 11：00～12：00			
③	6月10日（金） 9：30～10：30	発達障害について ～自閉スペクトラム症の特性を中心に～	小児科医	5月13日（金） ～6月8日（水）
④	6月10日（金） 11：00～12：00	子どもの生活づくりについて ～生活リズム・食事・排泄・着脱など～	保育士	
⑤	7月8日（金） 9：30～10：30	感覚と遊びについて ～子どもの姿勢や運動について～	作業療法士	6月10日（金） ～7月6日（水）
⑥	7月8日（金） 11：00～12：00	コミュニケーションについて ～ことばの理解や伝え合い～	言語聴覚士	
⑦	8月5日（金） 9：30～10：30	我が子に適した学校選び ～先輩保護者の体験談～	先輩保護者	7月8日（金） ～8月3日（水）
⑧	8月5日（金） 11：00～12：00	就学に向けて ～我が子のことを伝えるために～	保育士	

*各研修の詳しい内容については、裏面をご覧ください。

1. 場所 …北部こども療育センター 本館2階ホール
直接、本館2階ホールにお越しください（診察受付は不要です）
2. 対象者…当センターにカルテがあるお子さんの保護者の方（お子さんの年齢は問いません）
③④⑤⑥については、支援者の方もどうぞ（1事業所1名とさせていただきます）
3. 参加費…無料
4. 定員 …各回35名（コロナ感染状況により、変更する場合があります）
5. 申し込み方法…2階受付、もしくはお電話でお申し込みください。
先着順のため、定員に達した時点で受付終了とします。
受付終了は、申し込み時のお電話や館内の掲示でお知らせします。
6. その他
 - 研修参加のための駐車場利用はできません。
 - 託児サービスはありません。
 - 欠席される場合は、ご連絡ください。
 - 新型コロナウイルス感染症への対応についてご理解ください。
 - ・感染状況により中止する場合があります。各申し込み期間前に決定いたします。お電話にてご確認ください。
 - ・研修会の感染症対策に関して以下のことをお願いします。（詳細は、ホームページをご確認ください）
 - ・来所前に必ず検温をして下さい。37.5度以上の発熱及び鼻水、咳などのかぜ症状、腹部症状がある方は受講できません。同居のご家族に同様の症状がある場合も、受講をお控えください。
 - ・来所時に、健康チェックシートの記入をお願いします。受講の際はマスクの着用にご協力ください。
 - ・会場内の換気を行いますので、衣服の調整をお願いします。また、会場内での会話及び飲食はお控えください。

研修の内容

<p>5/13 (金) 就学について ～就学までの流れ～</p> <p>講師：広島市教育委員会指導主事</p>	<p>前半と後半の2部制で行います（内容はどちらも同じです）。 広島市の特別支援教育の現状や就学までの手順についてお話していただきます。特別支援教育とは、学習障害、ADHD、高機能自閉症も含めて障害のあるお子さんに対して、一人一人の教育的ニーズを把握し、お子さんの持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行うものです。</p>
<p>6/10 (金) 発達障害について ～自閉スペクトラム症の特性を中心に～</p> <p>講師：小児科医</p>	<p>発達障害についての概念や定義、自閉スペクトラム症とADHDについてそれぞれの特徴と対応についてお話しします。自閉スペクトラム症は社会性、コミュニケーションの困難と感覚の偏りを特徴としています。ADHDは多動性、衝動性、不注意を特徴としています。発達特性や医学的診断、基本的な理解と支援方法について、お伝えします。</p>
<p>6/10 (金) 子どもの生活づくりについて ～生活リズム・食事・排泄・着脱など～</p> <p>講師：保育士</p>	<p>生活のことは、毎日のことですよ。食事やトイレのこと等、いろいろな悩みをお持ちだと思います。お子さんがもっている力を生活の中で発揮できるように、一緒に考えていきましょう。関わる大人が少し工夫することで、お子さんが『できた!』と手応えを感じられることが増えます。使いやすい道具や、生活に主体的に向かえる工夫等もお伝えしたいと思います。</p>
<p>7/8 (金) 感覚と遊びについて ～子どもの姿勢や運動について～</p> <p>講師：作業療法士</p>	<p>感覚の代表的なものとしては五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）があります。それ以外にも動きやバランスを感じる感覚、力加減や重さを感じる感覚があります。感覚の感じ方に特徴があると、落ち着きがない、怖がり、触る・触られるのを嫌がる、遊具で遊びにくい、不器用等の姿になって現れてくることがあります。感覚について、疑似体験も交えてお伝えします。</p>
<p>7/8 (金) コミュニケーションについて ～ことばの理解や伝え合い～</p> <p>講師：言語聴覚士</p>	<p>コミュニケーションをとる上で、大事な基礎となる力についてお話しします。自分の気持ちをうまく伝えられず、かんしゃくを起こしてしまう・集団で先生の指示に従えない・会話が一方的になる・困っていてもそれを伝えられないなど、日頃のコミュニケーションで、子どもたちが困っていることに対し、どのように支援すればよいかをお伝えします。</p>
<p>8/5 (金) 我が子に適した学校選び ～先輩保護者の体験談～</p> <p>講師：先輩保護者</p>	<p>療育センターご利用の保護者の方に講師をお願いしています。幼児期の様子、就学を決めるにあたり悩んでこられたこと、現在の学校に決めた理由、現在の様子や学校との連携などについてお話をさせていただきます。</p>
<p>8/5 (金) 就学に向けて ～我が子のことを伝えるために～</p> <p>講師：保育士</p>	<p>就学に向かうにあたり、学校や担任の先生にお子さんのことをどう伝えていくかを一緒に考えていきましょう。伝えていくために必要な準備についてお話しします。</p>

※研修内容は変更になる場合がございます。ご了承ください。